

日刊建設工業新聞（2022年12月23日付3面掲載）

【オリコンサルグローバルのレ総合開発事業部港湾部課長 豪シドニーで海岸工学国際会議登壇】

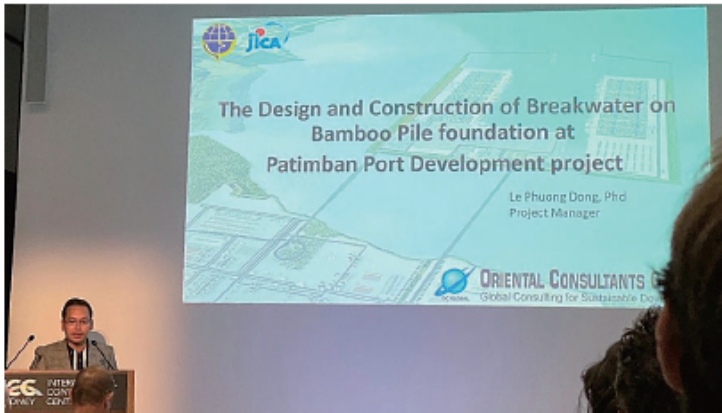
## 豪シドニーで海岸工学国際会議登壇

オリコンサルグローバルのレ総合開発事業部港湾部課長

オリエンタルコンサルタンツグローバルのレ・プオン・ドン総合開発事業部港湾部課長は、4～9日に豪シドニー市のシドニー国際会議場で開かれた第37回海岸工学国際会議に登壇した。同社がインドネシア・ジャカルタで詳細設計などを手掛けたプロジェクトに

ついて紹介した。同会議は隔年で開催される海岸工学に関する国際会議。▽波▽流れ▽漂砂▽防波堤▽波力発電▽津波▽高潮―など海岸工学に関する研究内容を広く扱っている。

レ課長は防波堤の設計と新技術のセッションで、パティンバン港開発事業の防波堤に採用された軟弱地盤改良工法としての竹杭基礎工の設計と、建設工事について発表した。



発表するレ港湾部課長（報道発表資料から）